

2011 年 8 月後半、取手アートプロジェクトは企画が盛り沢山です。  
どうぞご取材の程宜しくお願い申し上げます。ご質問は実施本部までお気軽にどうぞ！

## 1 建物がまるごとカメラになる！Camera Tappino（カメラ・タッピーノ！）開催！

ひとつの建物がまるごとカメラになる！



会期 | 2011 年 8 月 19 - 28 日の金・土・日 13 - 17 時

場所 | 取手アートプロジェクト拠点 Tappino たっぴーの 茨城県取手市井野団地 3-21 取手駅東口 3 番バス「井野団地」下車すぐ！

取手井野団地のショッピングセンターの中にある取手アートプロジェクトの拠点 Tappino（たっぴーの）がこのたび、団地の中で引っ越すことになりました。その記念に現 Tappino が巨大なカメラに変身！？カメラの仕組みを利用して、外の風景が真っ暗な部屋の中に映り込む不思議な空間になります。お子さんやご家族の夏の思い出づくりに足をお運びいただければと思います。

会場住所：取手市井野団地 3 - 2 1 入場無料

アーティスト：佐藤時啓（東京芸大先端芸術表外科教授・取手アートプロジェクト実施副本部長）

※8月28日（日）14～16時には暗闇の中でのワークショップ《クラヤミのボイトレ》を開催します！

（参加無料・完全予約制・中学生以上）

ワークショップ開催時間中はWS参加者のみ入場可となりますので、ご注意ください。

## 2 取手駅西口徒歩1分に、新たなアート拠点が誕生します（目下作業中！）

8月21日（日）14時～ 半農半芸 第2回活動を同拠点で開催！

築31年の木造の2階建ての元学習塾の建物を取手市在住のアーティスト、東京芸術大学建築修士のメンバーらとともに自ら手を入れて大改装しています！連日暑い中、作業中。刻々と建物の変貌しています。完成後は、1階がアーティストが運営するカフェバー、2階は取手アートプロジェクトの新事務所兼イベントスペースに。

8月21日(日)14時からは、TAPが2010年度に立ち上げた新しい取り組み《半農半芸》の第2回活動を同拠点で行います。ゲストは、社会学、なかでも都市論、郊外論を専門とする若林幹夫氏(早稲田大学教授)です。取手は郊外都市であり続けるのか? 再整備を待つ取手の未来像、アートプロジェクトが担う役割の可能性、農業の重要性などについてお話を伺います。

新拠点住所: 取手市新町2-5-5



### 《半農半芸》第2回活動日

- ※どなたでも参加可能
- ※参加無料・要申し込み
- ※おにぎり持参

- 10:30~ 取手駅東口ロータリー集合
- 11:00~ 穴掘り合戦
- 14:00~ 第2回研究会

Illustrated by Kaori Iwama

## 3 「とりでアートの日。」ワークショップをきらりにて開催中

### 取手の芸術活動を支援するプログラム、今年度からスタート!(取手市委託事業)



取手近隣で意欲的に活動する芸術文化団体を支援するプログラムが2011年度取手市事業としてスタートしました。TAPの事務局を担うNPO法人取手アートプロジェクトオフィス(2010年度11月設立)が同事業を受託し、各芸術活動が連動・連携し、点としてではなく面として「取手のアート」を育てていくことを目指しています。

また、8月の1カ月間、支援事業の参加団体によるワークショップシリーズ「とりでアートの日。」をとりでアートギャラリー「きらり」にて開催しています。

支援事業参加団体: アートネアートスタジオ、井野アーティストヴィレッジ、ゼロ研、佐藤時啓研究室、取手蜚輪実行委員会、nateha、拝借景、非営利組織 moai、floating view、文化工房ふじしろ、mori2011 実行委員会

本件に関するお問い合わせは… 取手アートプロジェクト実施本部 (NPO 法人 取手アートプロジェクトオフィス)  
〒302-0024 茨城県取手市新町2-5-5 (移転しました!) Tel&Fax: 0297-72-0177 (電話は火・金 13~17時)  
Email: [tap-info@toride-ap.gr.jp](mailto:tap-info@toride-ap.gr.jp) WEB: <http://www.toride-ap.gr.jp/> <担当: 羽原・柴田>